

まちのお達人さん

お手本にしたいあの人の人いきいき年を重ねる人々を紹介しします！

「絵金、命！やる時はやるぞね」
につこり笑う口元にのぞく前歯には黄金に輝く「絵金」の文字。「赤岡の国宝」と若い人たちの人気者です。

横矢 登志さん(86歳・赤岡町)



「いろいろ心配をしないで、歌を歌ったり楽器を弾くと楽しくなります」

バイオリンにギター・三味線と弦楽器なら何でも！

小谷 重行さん(96歳・夜須町)



「仕事をせんき、お腹がすかん。
早う家に帰ってニラをせないかん」
9月21日、107歳の誕生日を迎えた香南市最高齢者の山崎さん。暑さに体調を崩し入院中の病院で迎えた誕生日に、仙頭市長からケーキや花束などが手渡され「たまるか。ありがとう」と。



山崎 豊意さん(107歳・野市町)

「具合が悪くても、ゲートボールで身体を動かしようたら良くなる！」
日課のゲートボールは、対外試合が年間五十試合も。まさに気力も体力も充実。



北岡 敏志さん(85歳・香我美町)

「みんなと仲良く好きなこととしておいしいものを食べる！」
ただ今、十月の文化祭に向けて作品を制作中！

ちゅうりっぷくらぶの皆さん(吉川町)



徳永 克美さん(85歳) 松木 美代志さん(92歳) 中澤 亀久代さん(88歳)

まちで見かけた親孝行

「父との散歩は欠かせません」
雨の日も強い風の日も、週3、4回の散歩を続けて20年。父子で移りゆく赤岡のまちを見つめます。

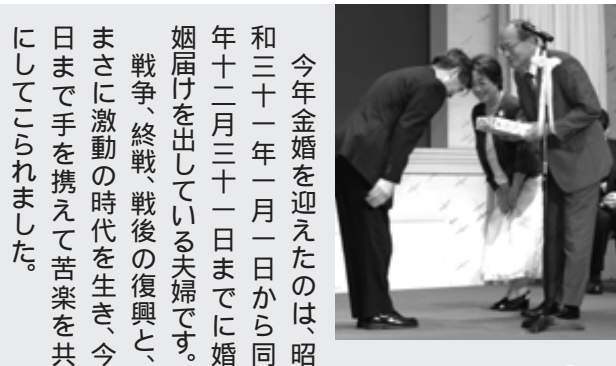


欠武 章良さん(85歳)・順一さん(54歳)親子(赤岡町)

今回、元気な高齢の人たちの笑顔にたくさん出会うことができ、とても勇気づけられ心強く感じました。
『歳を重ねただけでは人は老いない。人は信念とともに若く、自信とともに若く、希望ある限り若い』(サムエル・ウルマンの言葉より抜粋)
高齢化社会に向け、子どもから高齢者まで希望の持てるまちにしたいと思います。



- | | |
|----------------|----------------|
| 池本 晋一・淑子 (野市) | 上村 桂一・節子 (野市) |
| 池本 尚武・作子 (野市) | 川北須弥夫・弘子 (野市) |
| 伊東 正起・千代恵 (野市) | 清藤 哲延・富恵 (香我美) |
| 伊藤 美弘・春子 (野市) | 国常 尚孝・文子 (香我美) |
| 宇賀 啓雄・和子 (野市) | 黒川 高時・花嘉 (野市) |
| 内川 浩・菅子 (野市) | 小松 清志・富恵 (夜須) |
| 内田 順一・菅子 (夜須) | 武市 徹・信子 (赤岡) |
| 大楳 潔・千鶴 (野市) | 谷間 徹・庚子 (野市) |



今年金婚を迎えたのは、昭和三十一年一月一日から同年十二月三十一日まで結婚届けを出している夫婦です。戦争、終戦、戦後の復興と、まさに激動の時代を生き、今日まで手を携えて苦楽を共にしてこられました。

共に歩んだ50年

金婚おめでとうございます

香南市では三十二組が金婚を迎え、九月一日(金)南国市で開催された第48回金婚夫婦祝福式典(高知新聞社などの主催)に、出席し祝福されました。



(当日欠席もあり、写真の並びとは関係ありません。敬称略)

- | | |
|----------------|----------------|
| 寺内 芳一・多枝 (野市) | 明神 龍雄・ひさ子 (赤岡) |
| 中田 俊一郎・澄子 (野市) | 村山 容幸・政子 (野市) |
| 西内 邦彦・秀 (吉川) | 森田 憲一・久子 (野市) |
| 日和崎英夫・順江 (香我美) | 山崎順一郎・和子 (香我美) |
| 藤原 重光・福美 (野市) | 山本 賢一・喜美子 (吉川) |
| 松本 寿明・田鶴子 (赤岡) | 山本 大記・喜世江 (野市) |
| 水田 耕吉・礼子 (野市) | 吉川 健一・満子 (野市) |
| 宮崎 敏宏・友江 (野市) | 立仙 賢一・幸江 (夜須) |

